

## FATF第4次対日審査に対応したAI活用のマネー・ローンダリング対策製品 法定/仮想通貨対応の「AMLion(アムリオン)」を販売開始

株式会社DTS(本社:東京都中央区、代表取締役社長:西田公一)は、マネー・ローンダリング(資金洗浄)対策における国際協調を推進するために設立された政府間機関「FATF※1」の第4次対日審査※2の基準に対応したマネー・ローンダリング対策製品「AMLion(アムリオン)」を11月27日より販売開始します。

近年、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関する取り組みは、急速に整備が進められています。日本でもFATFによる第4次対日審査に備え、各金融機関の取り組みが注目されています。また、金融業界ではFinTech技術を活用した仮想通貨に対する取り組みが推進されている中、仮想通貨交換所においてもマネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策が急務となっております。

これらの市場ニーズに応えるため、DTSは、法定通貨及び仮想通貨の口座開設・利用に対して、AIを活用した高度なKYC※3(顧客確認)により厳格な顧客管理を実現し、過去の取引や各金融機関に蓄積された独自ルールに基づいて顧客単位で“疑わしい取引”を検出できるAMLionを開発いたしました。

DTSは、今後も金融機関のニーズにお応えする製品・ソリューションをご提供いたします。

※1 FATF(ファトフ:Financial Action Task Force):金融活動作業部会。

※2 FATF 第4次対日審査: 2013年開始。米国、スイス、シンガポールほか既に10か国以上が終了しており、日本への審査は2019年秋に実施される予定。①リスクベースアプローチ、②テロ及びテロ資金供与に関する対象を特定した経済制裁、③顧客管理、④コルレス取引等の項目で国が評価される。

※3 KYC(Know Your Customer):新規口座開設時などに銀行から求められる顧客確認手続きの総称。

### 【AMLionの機能と特長】

#### 1.AIを活用した高度なKYCで、厳格な顧客管理を実現

口座開設時の新規顧客、既存顧客、実質の支配者(法人の経営決定権を持つ個人)のリスク評価を実行できます。AIを活用して最新ニュースからネガティブ情報を自動的に抽出し、制裁者情報、反社会的勢力やPEPs(重要な公的地位を有する監視対象者)等のウォッチリストとの照合により評価します。アルファベットだけでなく、旧漢字を含む漢字のファジーマッチングが可能です。

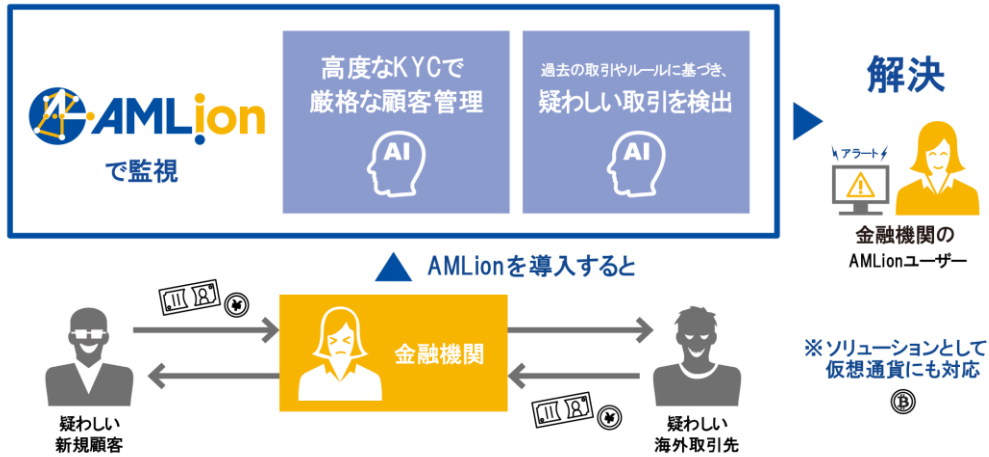
#### 2.過去の取引やルールに基づき、顧客単位で疑わしい取引を検出

過去の取引傾向から逸脱した取引を、顧客単位や近似属性(職業、年齢、企業規模、業種などが似ているグループ)ごとにAIで判別し、日常的に行われる大量の取引から“疑わしい取引”を検出できます。また、各金融機関に蓄積された独自検出ルールを、柔軟に登録・カスタマイズできます。アラート調査・承認を行うワークフロー機能や、当局向け報告書の基となるレポート作成機能を搭載し、アンチ・マネー・ローンダリング(AML)規制の遵守を支援します。また、SWIFTメッセージタイプごとに設定したフィルタリングにより、効率的に“疑わしい国際送金取引”をブロックします。

#### 【ファジーマッチングの例】

- 異体字 : 渡邊=渡辺 東京=東京 張=張 大學=大学
- 類似度 : Frank ⇄ Franky ⇄ Branky
- ローマ字: Shimada Yu = Simada Yuu
- 修飾子 : DTS Co,Ltd = DTS CORPORATION

【AMLion 概要図】



【ロゴマーク】



商標登録出願中

【利用可能な環境】

ブラウザ: Google Chrome

ハードウェア: 以下は推奨環境です。ご要望がございましたらご相談承ります。

No	サーバ種類	OS	ミドル
1	オンラインサーバ	Windows Server 2016	Red Hat JBoss Enterprise Application Platform 7.1 Oracle JDK 1.8
2	バッチサーバ	Windows Server 2016	Oracle JDK 1.8
3	DB サーバ	-	Microsoft SQL Server 2016 IBM Db2

【価 格】 オープン価格

【Web サイト情報掲載】 <http://www.dts.co.jp/section/solution/amlion/>

【イベント出展情報】

日本金融通信社が主催する金融機関向け最新ソリューションの総合展示会「FIT大阪」にて、DTSのマネー・ローンダリング対策製品「AMLion」をご紹介します。

出展イベント名: FIT大阪(金融国際情報技術展)

日 時: 12月6日(木)、7日(金)

会 場: グランフロント大阪 (JR大阪駅)ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター(ブース番号: S02)

<株式会社DTSについて>

DTSグループは、金融や通信をはじめ、幅広い業種・業態のお客様にコンサルティングから設計、開発、基盤構築、運用までのシステムに関わるさまざまなサービスを提供しています。DTSの金融部門は、創業以来、銀行、信託、証券など、金融ビジネス全般のシステム開発・保守に40余年の実績があり、お客様から高い満足度評価をいただいております。また、近年の急速なデジタル革新に対応し、AIやRPAなどFinTech技術のビジネス化を推進しております。

本社所在地: 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2丁目 23-1 エンパイヤビル TEL: 03-3948-5488(代表)

<本プレスリリースの製品に関する問い合わせ先>

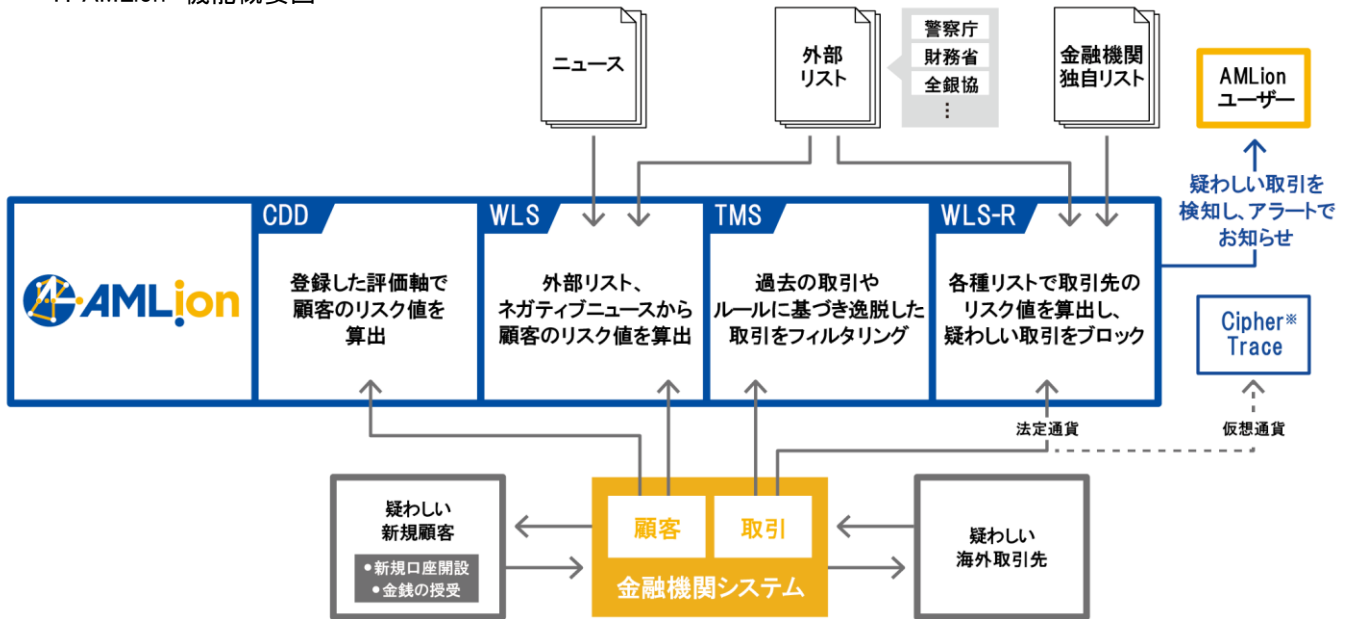
金融事業本部 金融企画部 TEL: 03-6914-5019 E-mail: amlion@dts.co.jp

<報道機関からの問い合わせ先>

経営企画部 担当: 熊田、新貝 TEL: 03-6914-5463 E-mail: press@dts.co.jp

## <参考情報>

### 1. AMLion 機能概要図



※CipherTrace（サイファトレース）：CipherTrace 社が提供する仮想通貨可視化・追跡サービス。AMLionと連携することで、仮想通貨取引のリスク評価が可能となる。

### 2. 各機能について

AMLion は以下の4機能を組み合わせ、疑わしい取引を抽出しユーザーにお知らせします。

#### ・CDD (Customer Due Diligence) :

##### 顧客デューデリジェンス

各金融機関が定義した顧客の属性（職業、業種、資産状況等）を評価軸に、顧客のリスク値を算出。新規口座開設だけでなく、既存顧客に対して継続的にリスク値を更新。

#### ・WLS (Watch List Screening) :

##### ウォッチリストスクリーニング

警察庁や財務省などのウォッチリストやAIが抽出したネガティブニュースと顧客情報を突合し、顧客のリスク値を算出。旧漢字を含むファジーマッチングが可能。

#### ・TMS (Transaction Monitoring Service) :

##### 取引モニタリング

過去取引や各金融機関が定義したルールと突合し、該当取引を抽出。ルールは取引頻度（期間、回数）、取引金額（平均、合計、最大、最小）などで柔軟な設定が可能。

#### ・WLS-R (Watch List Screening Real time) :

##### ウォッチリストフィルタリング

警察庁や財務省などのウォッチリストや金融機関独自のリストと照合し、取引先のリスク値を算出。CipherTrace と組み合わせることで、従来のAML製品では難しかった仮想通貨にも対応。

AMLion のアラート詳細画面のスクリーンショット。アラートID: 16、アラートタイプ: TMS、作成日時: 2018/10/10 14:55:31、顧客ID: P0006、顧客名: 岩崎 恭之、総合判定: New、ステータス: New、ユーザー: ユーザー名、最終更新日時: 2018/10/10 14:55:31。アラート詳細は、リスクスコア: 140、リスクランク: M、作成日時: 2018/10/10 14:55:55。リスクスコアは、Customer (24)、Transfer (12)、Product (14) の合計。リスクスコアは、ID\_Type (140)、Age (40)、Relation\_Time (140)、Occupation (140)、High\_Risk\_Transfer (12)、Trade\_Currency (140)、Opening\_Channel (40)、Initial\_Deposit\_Channel (40)、Available\_Services (40) の合計。

ルールID	ルールスコア	モデルID	説明	モデルスコア
Customer	24	ID_Type	ID種別	140
		Age	年齢	40
		Relation_Time	口座開設からの経過日数	140
		Occupation	職業	140
Transfer	12	High_Risk_Transfer	高リスクアドレスとの送付受取	
Product	14	Trade_Currency	残高のある取引通貨	40
		Opening_Channel	開設チャネル	40
		Initial_Deposit_Channel	初回入金チャネル	40
		Available_Services	利用可能サービス	40

AMLion のアラート詳細画面

### 3. 二つの国際イベントで先行リリースを行いました

市場のニーズや反応を調査するため、今回の AMLion の販売開始に先立ち、本年 10 月にシドニーで開催された国際展示会「Sibos(サイボス)」と、11 月に東京で開催されたアジア・オセアニア地域の ICT 国際会議「ASOCIO(アソシオ)」で先行リリースを行いました。なお、Sibos および ASOCIO では、DTS グループのグローバルビジネス展開を広くアピールするため、グループ会社 Nelito Systems Limited(本社:インド・ムンバイ)と共同出展しました。

【Sibos】 国際銀行間通信協会(SWIFT)が主催し毎年開催される金融業界に特化した国際展示会。



初出展した DTS と Nelito の展示ブース。DTS は AMLion を、Nelito は金融機関向けコンポーネント群「FinCraft(フィンクラフト)」を出展しました。



Sibos が開催されたシドニー国際コンベンションセンターに、世界各国の金融機関やシステムベンダー6000 人ほどが一堂に集まりました。

【ASOCIO】 情報サービス産業協会(JISA)が主催し毎年開催されるアジア・オセアニア地域の ICT 国際会議。



AMLion について海外来場者から質問を受ける DTS の金融事業担当社員。漢字に対応したファジーマッチング機能は海外来場者からも高評価をいただきました。



中央左は株式会社 DTS の代表取締役社長西田公一、中央右は Nelito Systems Limited の CEO プニット・ジェイン

以上